

令和3年度施政方針（抜粋）

私たちは「コロナ禍」という未曾有の大災害のさなかにあります。そのような中で、私は、市民の皆様が抱える様々な不安に寄り添い、しっかりと声を聞き、皆様の命と健康を守る「災害対策」に全力で取り組みます。そして必ずコロナを乗り越え、安全・安心な市民生活を取り戻す「復興」を成し遂げてまいります。



また当然ながら、コロナ禍のもとでも各種行政施策をストップすることはできません。今こそ、行政の総合力が問われています。

「縦割り・前例踏襲」主義を見直し、創意工夫とたゆまぬ改革を継続し、困った市民を見捨てない、誰一人取り残さない、本市の理想の未来予想図を描いていく年にしたいと考えています。

市民の皆様が、「富田林に生まれて良かった、暮らして良かった、長生きして良かったと幸せを実感できる富田林」の実現に向けて、走りぬく覚悟です。

「まちは、市民と行政の協働による創造物」です。特に市制施行70周年記念事業においては、コロナ禍の厳しい状況の中、「70周年記念応援団」の皆様をはじめ多くの皆様のご協力をいただきました。これを通じて紡いだ絆や、人と人との繋がりが、温もりをレガシーとして、本市のさらなる発展につなげてまいりたいと考えております。

市民と行政が、一緒に歩むことができれば、富田林は絶対良いまちになると信じています。

市民の皆様、誰一人取り残さない、一人ひとりが幸せを感じ、笑顔があふれる、「麗しの富田林」を創っていくため、職員とともに、熱意と誠意で、全身全霊を込めて市政を推進してまいります。

市民の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

富田林市長 吉村 善美

※施政方針の全文は、市ウェブサイトの「市長の部屋のページ」でご覧いただけます。

令和3年度 予算

問い合わせ 財政課（内線335）

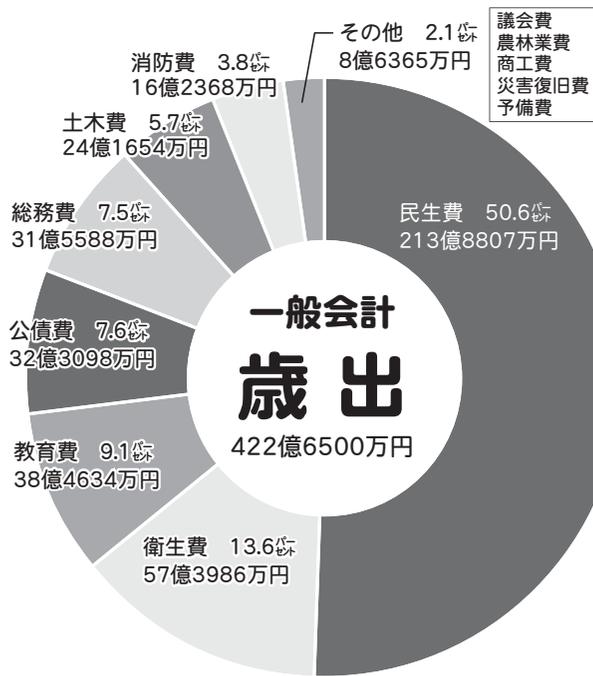
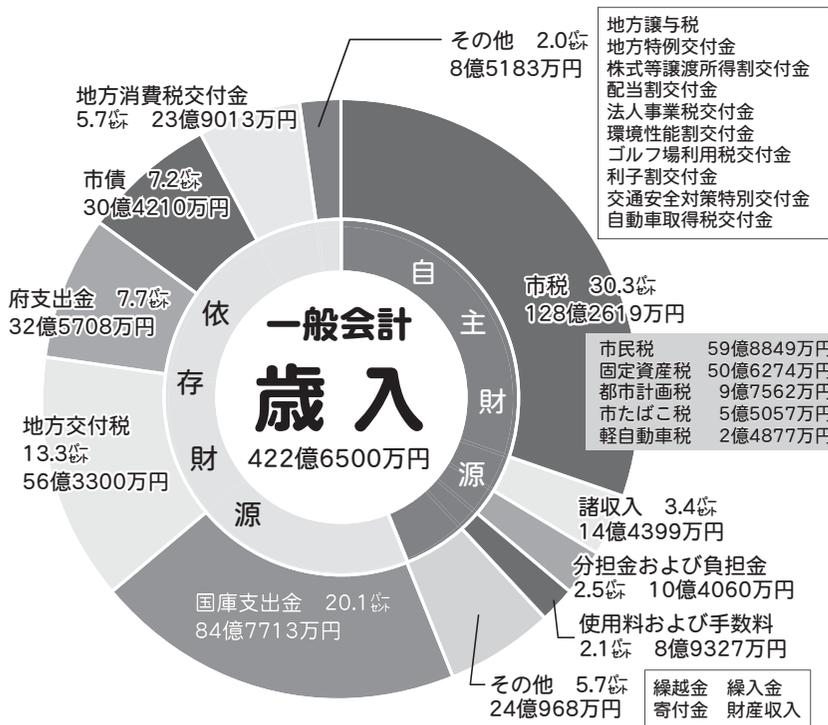
令和3年度当初予算は、市長の所信表明である「市民とともにつくる。市民が幸せになる。市民本位の市政！」の実現に向けて、「子育て・教育」や「まちの活性化」など、住民福祉の増進に重点を置いた予算編成としました。

一般会計 422億6500万円
予算総額 784億1361万円

今年度予算は、一般会計が422億6500万円、特別会計は264億8517万円、公営企業会計のうち水道事業会計は、43億6082万円、下水道事業会計は、53億262万円です。

令和3年度 予算の状況

りぼんどおり



■市民一人あたりに計算すると

令和3年度の一般会計予算を、今年1月31日現在の住民基本台帳人口に基づき、市民1人当たりの額に換算すると下表のとおりになります（目的別の額）。

民生費 194,578円	衛生費 52,218円	教育費 34,992円	公債費 29,394円
総務費 28,711円	土木費 21,985円	消防費 14,771円	議会費 2,940円
農林業費 2,828円	商工費 1,544円	災害復旧費・予備費 546円	合計 384,507円

■会計別予算額

区分	令和3年度予算額	昨年度比
一般会計	422億6500万円	△1.21億
特別会計	財産区	1億1599万円 477.02億
	国民健康保険事業	125億9284万円 △1.64億
	介護保険事業	116億940万円 1.35億
	後期高齢者医療事業	20億1015万円 2.93億
	南河内広域行政共同処理事業	1億5679万円 1.06億
	計	264億8517万円 0.38億
公営企業会計	水道事業	43億6082万円 2.75億
	下水道事業	53億262万円 △1.71億
	計	96億6344万円 0.25億

今年度の主な実施事業については、8～9ページをご覧ください。



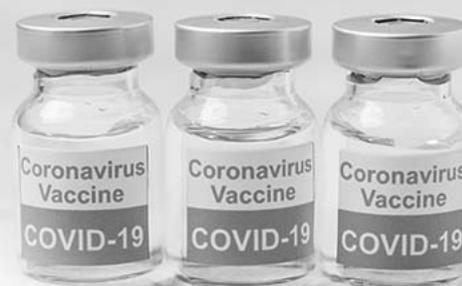
歳出を目的別で見ますと、予算規模の大きいものから、高齢者や障がい者福祉、生活保護、保育・子育ての施策に必要な経費（民生費）213億8807万円、予防接種やごみ収集、富田林病院の建て替えなど、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費（衛生費）57億3986万円、教育に係る経費（教育費）38億4634万円となっています。

性質別に見ますと、予算規模の大きいものから、生活保護など社会保障制度に関する経費（扶助費）12億8269万円、市職員給与など人を雇うためにかかる経費（人件費）84億845万円、委託費などの市が支出する消費的性質の経費（物件費）53億6083万円となっています。

令和3年度の 主な実施事業

ここでは、令和3年度の施政方針に掲げられている主な実施事業をご紹介します。

《 》内は事業費



新型コロナウイルス感染症対策を 最優先に取り組みます

■新型コロナウイルスワクチン接種の実施《4億4582万円》

昨年度より接種体制の構築を進めていた新型コロナウイルスワクチンの接種を実施します。



市民本位の市政の推進



■若者会議の創設《91万円》

若者が富田林の未来を考え、まちづくりに参加するための若者会議を創設し、議論を通じて、若者が活躍できる魅力あるまちづくりを推進します

■校区担当職員の配置

昨年度に引き続き、市職員16人を校区担当職員として配置し、小学校区ごとの校区交流会議への参加など、地域と共に増進型地域福祉の実現に取り組みます。

市民の安心・安全・いのち を守るまちづくりの推進



■防犯対策の推進《110万円》

高齢者を狙った振り込め詐欺などの被害防止対策として、固定電話に設置する通話録音機能付きの特殊詐欺対策機器を無償貸与します。

■新庁舎建設に向けた設計などの実施《1億4453万円》

新庁舎建設に向けた基本設計・実施設計業務などを実施します。

「子育てするなら富田林」を一層推進

■新たな民間保育所運営費の負担《9367万円》

新たに開園する民間保育所（富田林桜げんき園）の運営経費を負担します。

■子ども医療費助成制度の対象年齢の拡充《2530万円》

入院・通院に係る子ども医療費助成制度の対象年齢を、令和3年10月より、現在の中学校3年生から18歳までに拡充します。

■市立幼稚園にて3歳児保育・幼稚園給食の実施《3017万円》

市立幼稚園10園において、3歳児保育および幼稚園給食を実施します。

■訪問看護型の産後ケアの実施《32万円》

産後ケア事業として新たに、産後うつに対応する訪問看護型サービスを実施します。

■GIGAスクールサポーターの配置《1733万円》

学校におけるICT化を支援するためのGIGAスクールサポーターを配置します。



誰もが安心して自分らしく暮らせる共生福祉社会をめざす

■金剛連絡所に福祉なんでも相談窓口を創設《392万円》

市役所本庁内に設置している同窓口を、金剛連絡所の2階にも年度内に新たに創設します。

■障がい者雇用センターを設置《1080万円》

障がい者への就労促進・支援のため、市役所1階窓口と市内3圏域の基幹相談支援センターに、障がい者雇用センターを新たに設置します。

■外国人市民会議の創設

外国人市民の声を市政に反映させるために、同会議を開設します。

たゆまぬ行財政改革、市役所改革を 実行し、持続可能な自治体運営を確保

■補助金等検討委員会の創設

補助金等の適性化を図るため、同委員会を創設します。



市役所1階コロナ関連総合案内は、引き続き設置していきます(内線105)。

人とまちがにぎわう元気なふるさと富田林を創る



■所有者のいない猫への不妊対策《74万円》

「所有者のいない猫」への不妊対策として、地域猫活動などに取り組む団体などに対する支援として、所有者のいない猫対策補助金を創設します。

■空き家の適正管理の促進・有効利用に向けた補助《196万円》

空き家バンク掲載物件の売買成約・賃貸成約を対象とする補助金を拡充するとともに、売買成約物件のリフォームを対象とする補助金を創設します。また、老朽危険空き家などの除却に対する補助金を拡充します。

■駅前広場などの猛暑対策の実施《3240万円》

駅前広場などの夏場の猛暑対策として、緑化などを実施します。

■とんなすフェスティバルの開催《74万円》

料理レシピコンテストなど、大阪なすを使った「とんなすフェスティバル」を開催します。

※昨年のレシピコンテスト入賞作品。



他にもさまざまな施策に取り組みます

- 「広報とんだばやし」誌面の充実
- 「伝わる」広報活動や「市民の声の見える化」の推進
- やさしい日本語を用いた「洪水・土砂災害ハザードマップ」の作成
- 人工鼻（埋込型人工喉頭用）の購入費助成の実施
- 「南河内がん医療ネットワーク協議会」参加医療機関との連携
- 富田林病院健診センター棟建設工事などへの補助
- 「認知症施策推進条例」の制定を検討
- ひとり親家庭に対する養育費確保のための補助
- 「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定
- 「地域の総合拠点」としての学校施設の有効活用を推進
- ひきこもりの若者に対する支援の充実
- ふるさと寄附金の返礼品に「お墓掃除・お墓参り代行サービス」などを追加
- 「文化財保存活用地域計画」の策定に向けた準備
- 「富田林ミュージアム構想」の推進
- 観光マップの作成
- 「都市農業振興基本計画」の策定
- リチウム電池のリサイクル推進のため分別回収ボックスの設置拠点化を検討
- 金剛地区の新たなまちづくりのためのUR都市機構と富田林市との協議体設置の推進
- 民間事業者との連携による移動販売などの「買い物弱者」支援策の実施
- 「第4期地域福祉計画」の策定
- LGBTコミュニティスペースの充実
- 各種審議会・委員会などへの女性委員登用の積極的拡大など女性の活躍推進
- 原爆による被爆体験者の体験談を基にした学生による「被爆体験絵本」の作成
- 人権文化センター建て替え整備にかかる設計の実施
- 「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」にかかる取り組みの推進